

情報公開文書

課題名 : 医療連携におけるポート外来の役割と安全な CV ポート留置術への取り組み
研究期間: 倫理委員会承認日～2028年12月31日

1. 研究の対象

2012年1月以降に当院で埋め込み型中心静脈ポート留置術を受けられた方

2. 研究目的・方法

がん治療として行われる抗がん剤の点滴治療における安全、確実な施行を目的として普及の始まった埋め込み型中心静脈ポート(以下 CV ポート)は、その利便性から中心静脈栄養などの目的でも留置されることが多くなってきました。当院では2010年より消化器外科内にポート外来を設置し院内のみでなくクリニック等の先生方からの CV ポート留置依頼に広く応需しています。また、外来手術が半数以上を占める状況となり、重篤となり得る合併症の発生を防ぐために当院では血管へのアプローチ法として橈側皮静脈カットダウン法を第一選択としています。今回、2010年のポート外来設置以降の取り組みと当院における CV ポート留置術の成績、安全性について検討したいと考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢、性別、留置目的、手術施行に伴う入院の有無、手術の方法、手術前後における合併症等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

静岡県浜松市中区富塚町 328 浜松医療センター

電話番号 053-453-7111(代表)

浜松医療センター 消化器外科 大菊 正人(研究責任者)